

ベートーヴェンに恋して①

ピアノリスト北海道教育
大学岩見沢校准教授

深井 尚子

岩見沢もそろそろ新緑が目を楽しませてくれる候となりました。今日は、「ウィーンの森とベートーヴェン」についてお話ししたいと思います。

ベートーヴェンは、ウィーンの森を散歩しながら、木々のざわめきや小鳥のさえずりを聞き、そこから靈感を得て交響曲第6番「田園」を書いたといわれています。ウィーンの森は市の中心部の北側の山々を指します。ベートーヴェンが遺書を書いた、ハイリゲンシュタットもウィーンの森の中にあつた。

ベートーヴェンは、70回を超える引越をした記録がありますが、難聴がはつきりしてからは、郊外のウィーンの森に住んでいました。ベートーヴェンが「田園」を作曲した場所であるウィーンの森は、ウィーン市内にある華やかな宮殿や美しく整えられた公園とはまったく異なり、今も、ワイン用フドウが栽培されている、四季を通じてその葉の色の移ろいが感じられます。

5月は、北海道とよく似て、木々の新芽が芽吹き始め、夏は、深い緑の森となり、ベートーヴェンの時代からほとんど変わることのない自然を楽しむことができます。ウィーンの森には、あちこちに「ボリゲ」と呼ばれるワインを飲ませる居酒屋が点在していて、ベートーヴェンがかつて住んでいた住居もその一つになっています。その周辺には、今も、「ベートーヴェンの小道」(Beethovenengasse)があり、私たちはベートーヴェンが作曲のアイディアを考えながら歩いた道を、散歩することができます。

私にとっても、ウィーンの森には思い出があ

雑記帖

秋葉実さんのこと

空知管内在住作家 不破 俊輔

NHKの大河ドラマ『花燃ゆ』の視聴率が悪いそう。いろいろ理由があるだろうが、そのひとつにアベさんが松陰を推薦したことが挙げられている。真偽のほどは証明できないが、私はさもありなんと思つている。松陰は嫌いなではないが、うしろにアベさんがいると思つたら観ていても白けた気分になる。ひいきの引き倒しである。

秋葉実さんが亡くなった。八十八歳だった。丸瀬布町(現遠軽町)に住み、一生を松浦武四郎研究に捧げた。お会いしたことはないが、秋葉さんの本にはずいぶんお世話になった。武四郎の翻刻約一万ページはぜんぶ秋葉実さんの手になるものである。その誠実で熱心な態度に感心した松浦家は武四郎の古文書翻刻を秋葉さんだけに開放したからである。

秋葉さんが武四郎に関心を持ったのはそのアイヌに対する優しさに感銘を受けたからだそう。じつはあの時代に少数民族に対してあれほどのこたわりのない目を持った武四郎が愛した自然に満ち溢れており、今もウィーンの森は、偉大な作曲家ベートーヴェンの人々の憩いの場所となっています。

郷土文芸

岩見沢柳の茅川柳会

あの世まで隣はすせぬ硬骨漢 前田 清徳
止まり木にふはるひとり風の中 海道 倫子
伸くれた時間ほつぽつ流れていく 白田 沙知子
台本もなく八十路来る以下余白

二世帯の煮物の味は濃くうすく 高橋 武夫
また近かぬつもり整理が進まない 桜岡 不二子
ほくけそつ風雪たえて老い絆 森 繁雄
百均は決断早い市場籠 松本 津也子
大野 美奈子

老犬介護

芝木 俊治

だが、法律はめんどうかい。
器物損壊罪は、親罪で他人が虐待した場
合に成立する。飼い主人を含めた他の人が
虐待した場合は、動物愛護法違反となるよう
だ。
この場合は、他人なので両方が考えられる



犬が、悪質なので警察としては、量刑の重い
(動物愛護法)年、器物損壊は三年の懲役
方、対応したのではいけません。
動物愛護法があるならば、それに統一す
れば「物」かどうかという議論もないと思つ
た。
人間ならばさしずめ傷害罪
となるのだが、動物の場
合は器物損壊罪である。視覚
障害を持つ人の目の役目を担
う盲導犬も、「物」扱いなの
か、刺されても吠えない

今は生き夫の手紙を読みおれば遙かな青春
よみがえること 杉岡 富子

攻めゆけど指親になのかぬ指四本世はま
ならぬ五本指の靴下 小林 悦子
「夢クラフ」地元で催す出来事を声のたよ
りて聞くのも楽しみ 田中 幸恵
ルン島に戦士の兄の帰りの待つ七十年経て
夫は今も 河原美智子
タイマーと目覚まし時計笛吹きケトル我が
家の大事なる三種の神器 佐竹 知子
雪を背に色とりどりのセブニウム華やか
に咲く窓をすめて 田岡トヨ子

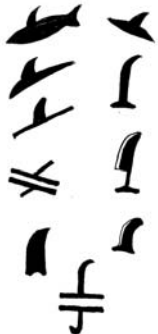
芦別俳句連盟

十二月来し方語る掌 石岡 忠雄
曲折を越えて存ふ年の暮 一心に爪とく猫や十二月 柏原佳代子
首につく柚子の香りに長湯せり 須藤 大観
余生とは独りの旅や十二月 佐藤 岳灯
膝小僧抱へて独り雪五尺 十二月棚の奥の置き薬 奥居 俊子
神無月寡黙の「健さん」近きにけり 極月の濡手つかむおのしらせ 乾杯の盃を重ねる十二月 憂きこの忘れし上や浮渡鳥 郷の道味と冬木立 遠藤 厚子
雪虫や見舞ひの言葉探しをり 梟は瞑想ひは慌たし 菊地 直紀

芦別市短歌連盟

雪解ければ歩行運動に外を見つつ春の息
吹きを待つ日重ぬる 吉田 敏子
鎖されし家にゆずの香たせつつところ
意こむ 雪はやまり 渡辺 静子
窓のし日に温もりぬ鉢植えの水仙開く北
の如月 寺島美智子
風呂あがり手袋はきし手を萬歳その手を口
にと年後二月月 敷 七三子
有り難く地元農家の棚有りて土また若き示

レフンカムイのシロシ



祭具に刻まれたシロシ

岩見沢市在住 山下 栄光

シャチは鯨狩り
シャチはクジラ目のハクジラ垂目のマイル
力科になり、クジ
ラより小さなもの
をイルカとしてい
ます。シャチは体
長が最大で雄は9
・8m、雌は8・
5m、体重は雄は10t、雌が7・5tとあり
ます。
シャチは鮭、マスを中心に捕食する魚食性
のタイプとイルカやアザラシ、トドなどの海
生哺乳類を捕食するタイプ、サメを中人に捕
食するタイプ、ミンククジラやコククジラを
捕食するタイプに分類されます。
シャチはクジラ目の中、雄が7・5tとあり
ます。シャチは鮭、マスを中心に捕食する魚食性
のタイプとイルカやアザラシ、トドなどの海
生哺乳類を捕食するタイプ、サメを中人に捕
食するタイプ、ミンククジラやコククジラを
捕食するタイプに分類されます。

地元記事満載です！
プレス空知
水曜と土曜
週2回お届け
1ヵ月1400円
気軽ににお問合せ下さい
0126-22-3700
岩見沢市9条東1丁目

商店の新・改装、新商品
新企画、イベントや行事
サークルの発表会など
無料で100%掲載します
気軽に情報、話題をお寄せください
直ちに記者が飛んでいきます
株式会社 空知新聞社岩見沢支社
岩見沢市9条東1丁目 TEL.0126-22-3700 FAX.0126-22-8367

おあめ
えほん
「なみだ どろぼう」
は、またまた水たまりを通つた
とき、眠ったときだけ。幽霊の
ような「なみだどろぼう」です
が、泣いている子のいろんな涙
を、背負っているサックに集め
ることがお仕事のようです。
おこりんぼうの子の涙は赤
く、こわくて流した子の涙は白
く、やまいこをして流した涙は
こげ茶色。色とりどりの涙はま
るで宝のよう。そして、この
のすがたを見ることが出来る人
世でいちばん価値のある、美し
い涙を手に入
れたなみだど
ろぼうは……
泣いた後は
笑顔になれ
る。それは
なみだどろ
ぼうのおか
うしれませ
ん。
キヨロ・アン・ダフィ／文
ニレック・セヨリ／絵
岩見沢市立図書館
吉田 萌